

# 地域主導の産業づくりに対する支援手法の確立

## 背景

過疎地域の存続を図るには、地域主導の産業づくりを支援する手法が必要。これまでに確立した支援手法（右図）の活用、展開が課題。

## 成果

### 1 コミュニティビジネス起業支援手法の活用ノウハウを蓄積

< 下川町：支援手法の活用で実現した住民起業事例 >



アロマテラピー  
+ 新サービス  
検討中



宿泊施設 &  
ツアーガイド  
+ メニュー追加  
検討中



繁盛し  
ています  
ケータリング+古着店



映画上映サービス



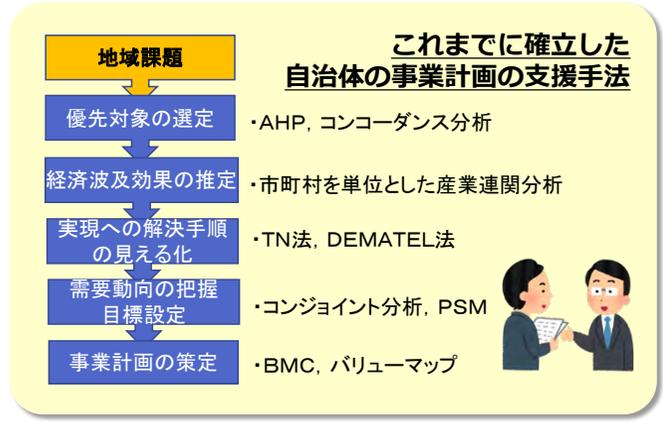
クラフト  
ビール館  
(秋開業)

**R4年度までに5事例が起業**

実際の支援を通じて、段階に応じた課題と解決手順を明らかにし、成功事例づくりに貢献 → 今後、マニュアル化

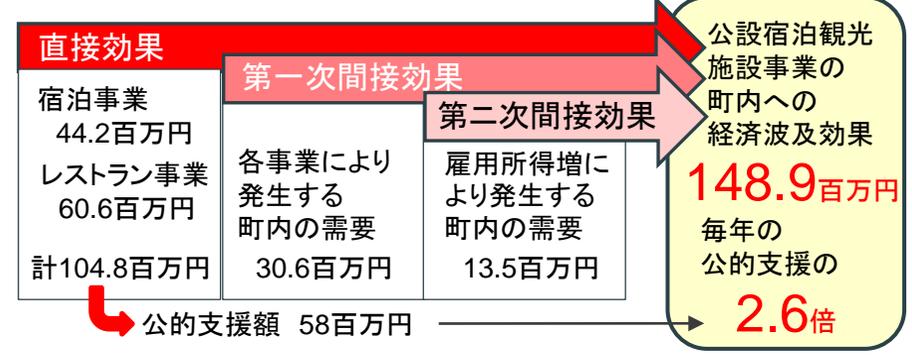
## 期待される効果

地域住民や自治体に活用されることで、地域主導の産業づくりが促進され、持続可能な地域社会の実現に寄与する。



### 2 市町村事業の効果を評価する手法を確立

< 公設の宿泊観光施設事業の波及効果検証事例 >



市町村単位での経済波及効果、投資効果の定量的評価が可能に → 今後、農業改良普及センターの高付加価値化支援業務でも活用